

劇団 みるわ座の写し絵講座

ハリウッド映画芸術と科学アカデミー・イギリス国際映画祭等
世界の映像関係者を驚かせた！

日本の江戸時代生まれの芸能、江戸の光学映像劇

『江戸写し絵』



写し絵を誕生させた
江戸の政治・経済・文化を解説

- 写し絵の短い作品の上演と講義
又は写し絵の実演と講義をします。
- 受講者が写し絵の操作を体験していただけます。



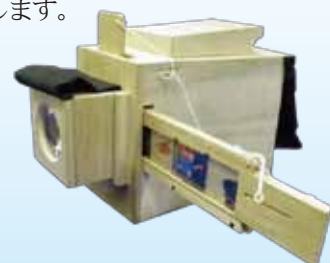
写し絵講座の意図

写し絵をより多くの方に知っていただきたく、大きな公演が出来ない小さな会場などで、写し絵の魅力を紹介します。

公演だけではわからない、写し絵の文化的価値、誕生した歴史的背景などを解説し、そこに秘められた日本文化のすばらしさを伝えていきたい。

写し絵ワークショップ

- 風呂（プロジェクター）や種板（仕掛けのあるスライド）の作り方・操作の方法を指導します。



みるわ座が復元した『風呂』



海外の演劇科の学生



解説を交え芝居を上演



次世代を担う子共達への指導

写し絵とは

約200年前、江戸時代の後期にオランダから輸入されたマジックランタン（幻燈機）に始まります。

当時の日本文化は文楽、歌舞伎、義太夫節、浮世絵、絡繰り仕掛けなど、江戸文化が花開いた時期でした。金属製のマジックランタンを木製に改良、暗い光源を逆手に取り、豊かな江戸文化をベースにして、木製の映写器『風呂』を手に持ち自在に操る、日本独自の映像劇『写し絵』を完成させたのです。

享和3年（1803年）江戸神楽坂で庶民の芸能として誕生し、全国に広がりました。しかし、時代の流れにおされ、1910年（明治43年）に姿を消す事になりました。

劇団みんなわ座はその『写し絵』を復元し、弱点を改良し、上演しました。アメリカ『ハリウッド映画芸術科学アカデミー』から注目され、「映画誕生の100年前に極東の日本に映像劇があった事に驚き、映画前史の最初の項に『写し絵』を記載させるべきものである」と語っていました。

シカゴ大学の、映像研究の第一人者のトム・ガニング教授から、「『写し絵』は過去の歴史と未来を照らす新しい芸術形式」と賞賛されました。



講座実績

・東京都写真美術館・国際フィルムアーカイブ連盟東京会議藝能学会・国立劇場あぜくら会・国際浮世絵学会大会・シカゴ大学映画研究センター・早稲田大学演劇博物館・武蔵大学・アート・ドキュメンテーション学会学会・ドイツボン大学・白百合女子大学・早稲田大学文学部非常勤講師・文化庁メディア芸術祭10周年企画展「日本の表現力」・韓国フィルムセンター「センター1周年記念」・早稲田大学大学院表象・メディア論系主催講演会・ICC「エルキ・フータモ スペシャル・トーク メディア考古学の可能性」実演 など

調査・研究の実績

・文化庁「錦影絵に関する調査研究事業」に参加・さいたま県立博物館・秩父市図書館・横瀬町郷土資料館・瑞穂町郷土資料館・奥多摩郷土資料館・初代玉川文楽使用の器材・初代薩摩駒花太夫使用の器材・松江歴史館 等

写し絵・錦影絵器材復元

- 日本大学映画学部 修復・復元
- 大阪芸術大学 復元
- 桂米朝・錦影絵 復元



コース選択

- コースA 短い写し絵作品の上演と講義
- コースB 簡単な写し絵の実演と講義
- コースC 本格的な演技や製作のワークショップ

条件等

- 講師 劇団みんなわ座代表 山形文雄・助手数名
- 内容 簡単な写し絵の実演/短編作品を上演
写し絵の誕生の時代背景を解説
写し絵の構造の解説
写し絵の操作の実演・体験など
- 時間 1~2時間位。(Cコースは4時間~)
- 料金 5~20万円
※コースCは追加で材料費が発生します
- 規模 約20~200名

講師 山形文雄

1937年、北海道函館生まれ。二松学舎大学文学部国文科卒業
1968年、影絵人形劇団みんなわ座を創立以来、全国の小学校を巡回公演。脚本・演出中心に活動。

1979年、伝統芸能写し絵と出会い、研究・復元し、復活公演を国内外に発信している。オリジナル作品やジョイント公演も手がけ、現代に生きる新しい芸術形式として写し絵の発展を模索している。

劇団みんなわ座のお問い合わせは

 0120-03-1061

TEL (03)3710-1061 FAX (03)3710-1061

E-Mail info@minwaza.com URL www.minwaza.com

〒152-0001 東京都目黒区中央町1-15-21